

CASBEE® 名古屋

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_名古屋2010年版

|使用評価ソフト: CASBEE_Nagoya2010_V1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	名駅三丁目27番地区開発計画	階数	地上34F,地下4F
建設地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	11,064 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	事務所、物販店、工場、等	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2013年4月1日
敷地面積	9,156 m ²	作成者	
建築面積	6,563 m ²	確認日	
延床面積	146,698 m ²	確認者	

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 4.1

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合 ・名古屋の玄関口にふさわしい個性的で風格のある都市景観を形成 ・人々や地球環境に優しく名駅地区に新たな息吹を吹き込むにぎわいと憩いの空間を形成		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 ・高効率な設備機器による快適な執務環境の実現	Q2 サービス性能 ・高スペックなビルの実現	Q3 室外環境 (敷地内) ・敷地周辺に配慮した建物形状、緑化計画
LR1 エネルギー ・高性能なカーテンウォールや省エネ型設備機器による環境負荷の低減	LR2 資源・マテリアル ・省資源化の実現	LR3 敷地外環境 ・総合的な周辺環境への配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される